

はれ時々ほけんしつ

～まん延防止等重点措置号～



令和4年1月
来見小学校
ほけんしつ

広島県では、急速な感染拡大により、早い段階で医療がひっ迫する恐れがあることから、令和4年1月9日からまん延防止等重点措置が適用されることとなりました。神石高原町の近隣市町でも、コロナ感染症拡大がすすんでいます。体調が悪い時は「かかりつけ医」か「積極ガードダイヤル」へ相談しましょう。

広島県コロナ感染事例

【広島県HPより引用】

全147件

2022年1月11日更新

#	陽性者	感染事例
1	20代男性	後に陽性と判明した恋人と飲食をした。翌日、39度を超える発熱・咽頭痛・頭痛を発症し、医療機関を受診。陽性と判明した。ワクチン接種歴あり。
2	10代以下女性	友人宅で大人数が集まるパーティに参加したが、その中に陽性者がいたことが後に判明した。高熱や関節痛、頭痛を発症し、医療機関で検査をしたところ、陽性と判明した。ワクチン接種歴なし。
3	20代女性	関西地方より同居者と帰省した後、同居者が陽性と判明した。発熱・悪寒・腰痛の症状が現れたため、保健センターにて受検。陽性と判明した。ワクチン接種歴なし。
4	20代女性	知人と県外旅行をしたり、知人や家族と県内の居酒屋、飲食店などを多数利用した。高熱や倦怠感を発症し、医療機関を受診したところ、陽性と判明した。ワクチン接種歴あり。
5	10代以下女性	咽頭痛を発症し、医療機関を受診したところ、陽性と判明した。ワクチン接種歴あり。
6	10代以下男性	祖母が陽性と判明された。同日に発熱・咳を発症したため、医療機関を受診。陽性と判明した。ワクチン接種歴なし。
7	20代男性	パチンコを利用したり、親戚の集まりに顔を出した。微熱があり、様子を見たが、次第に咳・咽頭痛・嘔吐の症状が現れたため、医療機関を受診したところ、陽性判明。ワクチン接種歴なし。
8	30代男性	近隣県で行われた忘年会に複数回参加。発熱・咳嗽・全身倦怠感・腹痛の症状が出現したため、医療機関を受診。検査を受検したところ、陽性と判明した。ワクチン接種歴あり。

【お家の方へお願い】

過去に類を見ない速度の感染拡大です。速度緩和の兆しも見られません。

上記の事例にあるように、症状は発熱、倦怠感、喉の痛み、咳など、風邪症状と似ています。

- ①基本的な感染拡大防止対策として、手洗い、うがい、マスク、換気、規則正しい生活は継続してください。
- ②本人、家族が発熱等の症状がある場合は自宅等で休養をしてください。
- ③休日においては、不要不急の外出を控え、友人同士の家庭間の行き来を控えるなど、家族ぐるみの接触も控えて感染が広がらないように注意してください。

直近の感染者発生状況と過去の感染拡大との比較

現在の感染状況

